

令和5年度版『小学音楽 音楽のおくりもの 3』評価計画

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>スキルアップ (1)</b>  ・ア ラム サム サム (歌唱)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり気付くとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「ア ラム サム サム」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わり気付いている。  <b>【技-①】</b> 呼吸及び発音の仕方に気を付けて「ア ラム サム サム」を歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 「ア ラム サム サム」の旋律の重なりを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「ア ラム サム サム」を声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>スキルアップ (1)</b>  ・〈リズムなかま〉で楽しもう! (音楽づくり)  ◎適宜、随時取り入れ	(1) リズムの重なりの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせながら気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> リズムの重なりの特徴について、その生み出すよさや面白さなどと関わらせながら気付いている。  <b>【技-①】</b> 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。
	(2) リズムの重なりを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考える。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> リズムの重なりを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考えている。
	(3) リズム遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> リズム遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>にっぽんのうた みんなのうた (1)</b>  ☆春の小川 (歌唱)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「春の小川」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。  <b>【技-①】</b> 呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「春の小川」を歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 「春の小川」の旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「春の小川」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>こんにちはリコーダー (3) 導入+ (4)</b>  ・リコーダーは歌う (鑑賞)  ・シの音をふいてみよう (器楽)  ・ゆかいなまきば (歌唱・器楽)  ・シラソでリレー (音楽づくり)  ◎以後、適宜、通年実施	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> リコーダーの音色と「シシシでおはなし」の演奏の仕方との関わりに気付いている。  <b>【技-①】</b> 音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴き音を合わせて「ゆかいなまきば」を演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。
	(2) リコーダーの音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いたりする。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> リコーダーの音色、各曲の旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いている。  <b>【思-②】</b> リコーダーの音色、「にじ色の風船」の旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	(3) リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準		
<b>楽ふとドレミ (2)</b>  ・キラキラおひさま (歌唱・器楽)  ・ドレミの歌 (歌唱)	(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】「ドレミの歌」の曲想と、音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。	
	(2) 旋律や音の重なり、音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		【技-①】 範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして「キラキラおひさま」を歌う技能を身に付けている。	思考・判断・表現
	(3) ハ長調の視唱視奏や輪唱輪奏による旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、階名唱奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 ハ長調の視唱視奏や輪唱輪奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準		
<b>にっぽんのうた みんなのうた (1)</b>  ☆茶つみ	(1) 旋律のもつリズムの反復や、休符の効果、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】「茶つみ」の旋律のもつリズムの反復や、休符の効果、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。	
	(2) 旋律のもつリズムの反復を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴いて、「茶つみ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。	思考・判断・表現
	(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】「茶つみ」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音のスケッチ (2)  ・いろいろな声で 表げんして遊ぼう (音楽づくり)	(1) いろいろな声の出し方, つなげ方や重ね方の特徴について, それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに, 発想を生かした表現をするために必要な, 設定した条件に基づいて即興的に声の出し方を選択したり, 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けたりする。	知識・技能	【知-①】 いろいろな声の出し方, つなげ方や重ね方の特徴について, それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。  【技-①】 発想を生かした表現をするために必要な, 設定した条件に基づいて即興的に声の出し方を選択したり, 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けたりしている。
	(2) 声の音色や高さ, 強弱, 長さなどを聴き取り, それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり, どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。	思考・判断・表現	【思-①】 声の音色や高さ, 強弱, 長さなどを聴き取り, それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり, どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。
	(3) いろいろな声の出し方を試し, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組み, 声による音楽づくりに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 いろいろな声の出し方を試し, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
歌声ひびかせて(2)  ・この山光る (歌唱)  ・ホルディリディア (鑑賞)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや, 曲想と歌詞の内容との関わりに関わらせて気付くとともに, 呼吸及び発音の仕方に気を付け, 自然で無理のない歌い方で歌う技能, ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「この山光る」の曲想と, 旋律など音楽の構造との関わりや, 曲想と歌詞の内容との関わりに関わらせて気付いている。  【技-①】 呼吸及び発音の仕方に気を付け, 「この山光る」を自然で無理のない歌い方で歌う技能, ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律のもつリズムや流れ, 歌声を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや美しさ, 面白さを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 曲の特徴を捉えた表現を工夫し, どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 「この山光る」の旋律のもつリズムや流れ, 歌声を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや美しさ, 面白さを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 曲の特徴を捉えた表現を工夫し, どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 旋律の特徴を生かした表現の工夫に興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組み, 歌声や合唱の響きに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 旋律の特徴を生かした歌唱表現の工夫に興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとめりの評価規準	
めざせ 楽き名人 (5) ・かえり道 (器楽) ・レッツゴー ソーレー (器楽) ・ラドレでリレー (音楽づくり) 以後、リコーダーは 適宜通年実施	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 リコーダーの音色と「かえり道」の演奏の仕方との関わりに気付く。 【技-①】 互いの音を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 【技-②】 互いの音や伴奏を聴きながら「レッツゴー ソーレー」を演奏する技能を身に付ける。
	(2) 音色や旋律、伴奏の速度やリズム、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たりする。		思考・判断・表現
	(3) リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとめりの評価規準	
にっぽんのうた みんなのうた (1) ☆うさぎ (歌唱)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「うさぎ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 呼吸や発音の仕方に気を付けて、「うさぎ」を自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<b>題材名</b> (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	<b>題材の到達目標</b>	<b>題材のまとまりの評価規準</b>	
<b>せんりつの流れとへん化 (2)</b>  ・ユモレスク (鑑賞)  ・白鳥 (鑑賞)	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	知識	<b>【知-①】</b> 「白鳥」の曲想と旋律やチェロの音色など音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 楽器の音色、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> バイオリンの音色、「ユモレスク」の旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。  <b>【思-②】</b> チェロの音色、「白鳥」の旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
	(3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> バイオリンの音色、「ユモレスク」の旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<b>題材名</b> (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	<b>題材の到達目標</b>	<b>題材のまとまりの評価規準</b>	
<b>遊び歌めぐり (4)</b>  ・日本や世界の 子どもの歌 (鑑賞)  ・十五夜さんのもちつき (歌唱)  ・陽気なかじや (歌唱・器楽)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、拍に合わせて歌ったり手合わせしたりする技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「十五夜さんのもちつき」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。  <b>【技-①】</b> 拍に合わせて「陽気なかじや」を歌ったり手合わせしたりする技能を身に付けている。
	(2) 旋律やリズム、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや遊ぶかについて思いや意図をもち、曲のよさを見だし聴いたりする。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 「陽気なかじや」や他の曲の旋律やリズム、拍やその流れ、速度を聴き取ったり、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや遊ぶかについて思いや意図をもち、曲のよさを見だし聴いたりしている。
	(3) 日本や諸外国の歌や遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な遊び歌に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 日本や諸外国の歌や遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>にっぽんのうた みんなのうた (1)</b>  ☆ふじ山 (歌唱)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「ふじ山」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
	(2) 旋律のもつリズムや流れを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「ふじ山」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>曲に合った歌い方 (6)</b>  ・森の子もり歌 (歌唱・器楽)  ・雪のおどり (歌唱・器楽・ 音楽づくり)	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「森の子もり歌」の曲想と、フレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
	(2) フレーズの反復や変化、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした旋律や輪唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「雪のおどり」の曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>音のスケッチ (4)</b>  ・まほうのチャチャチャ (歌唱・鑑賞)  ・リズムなかまで 楽しもう (器楽・音楽づくり)	(1) ラテンのリズムの特徴や、その反復・重なりについて、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> ラテンのリズムの特徴や、その反復・重なりについて、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。
	(2) リズムの反復や重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。		<b>【技-①】</b> 音楽の仕組みを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付けている。
	(3) ラテンのリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ラテン音楽やリズムアンサンブルに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> ラテンのリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>アンサンブルの楽しさ (4)</b>  ・せいじゃの行進 (歌唱・器楽・鑑賞)	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「せいじゃの行進」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 旋律やその関わり合い、リズム、楽器の音色や全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさや面白さを見いだして聴いたりする。		<b>【技-①】</b> 互いの楽器の音を聴き、「せいじゃの行進」を音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
	(3) 曲想や各声部の役割を捉えた表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、アメリカ民謡や合唱奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「せいじゃの行進」の曲想や各声部の役割を捉えた表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>ききどころを見つけて (2)</b>  ・組曲「アルルの女」から (鑑賞)	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて気付く。	知識	【知-①】「メヌエット」の曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて気付いている。
	(2) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	思考・判断・表現	【思-①】 楽器の音色、「ファランドール」の旋律の特徴や反復と変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
	(3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】「メヌエット」に登場する楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>みんなで合わせて (9)</b>  ・歌と器楽合奏	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて気付いている。  【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
	(2) 旋律やリズム、楽器の音の響きや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 旋律やリズム、楽器の音の響きや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	(3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌の表す物語や合唱奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音のスケッチ (2)  ・音のひびきや 組み合わせを楽しもう (音楽づくり)	(1) いろいろな打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 いろいろな打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。
	(2) 打楽器の音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。	思考・判断・表現	【技-①】 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。
	(3) 打楽器の音の響きや組み合わせを楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組み、いろいろな打楽器に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 打楽器の音の響きや組み合わせを楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組もうとしている。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
めざせ 楽き名人 (2)  ・冬さん、さようなら	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 リコーダーの音色と「かえり道」の演奏の仕方との関わりに気付いている。  【技-①】 音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
	(2) リコーダーの音色、旋律の流れ、かけ合いや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 リコーダーの音色、「冬さん、さようなら」の旋律の流れ、かけ合いや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	(3) リコーダーの響きや声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 リコーダーの響きや声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<b>題材名</b> (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	<b>題材の到達目標</b>	<b>題材のまとまりの評価規準</b>	
<b>物語の音楽を楽しもう</b> <b>(2)</b> ・ピーターとおおかみ (鑑賞)	(1) 曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。	知識	<b>【知-①】</b> 各キャラクターのテーマの曲想と、音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 楽器の音色、旋律の特徴、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 各楽器の音色、「ピーターとおおかみ」の各旋律の特徴、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
	(3) 各キャラクターの表現や、物語の音楽を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、物語の音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 各キャラクターの表現や、物語の音楽を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。